

# 千葉大学病院での研究に以前ご参加いただいた皆様へ

2023年12月7日

千葉大学医学部附属病院 脳神経内科

千葉大学医学部附属病院脳神経内科では、「神経筋疾患における大脳皮質運動野機能変化に関する観察研究」を行っており、以下に示す方の情報等を利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に情報等を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

## 本文書の対象となる方

2018年4月30日～2021年4月30日の間に行われた「神経疾患における神経興奮性の関与を探索するための観察研究」の研究に協力をいただいた健康な方

## 1. 研究課題名

「神経筋疾患における大脳皮質運動野機能変化に関する観察研究」

## 2. 研究期間

承認日～2028年3月31日

この研究は、附属病院観察研究倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

## 3. 研究の目的・方法

この研究は、神経筋疾患における大脳皮質運動野機能変化（脳の神経興奮性）の特徴を明らかにしようとするものです。経頭蓋磁気刺激法は、脳に対して微弱な磁気刺激を与え、脳機能を測定する方法です。痛み等を生じることなく検査を実施することが出来る、安全性が確認された検査法です。この検査により、脳の神経興奮性を把握することができるとされております。脳の神経興奮性は、神経筋疾患の病気の原因と関連があると報告されているため、脳の神経興奮性を把握することは臨床的に重要です。そのため、健康な方にご協力を頂き、経頭蓋磁気刺激法検査を用いて脳の興奮性変化を神経筋疾患の方と健康な方を比較調査する事で、経頭蓋磁気刺激法から得られる神経ネットワークに疾患特有の所見が存在するのかということをはっきりとすることが期待できます。これにより神経ネットワークのメカニズム解明の進展に寄与したり、早期発見・診断、さらに新しい治療方法の開発を可能にしたりといったことに発展していくことが期待されます。

情報収集の方法は、以前ご参加いただいた「神経疾患における神経興奮性の関与を探索するための観察研究」の研究から得られた情報を本研究に利用させていただきます。

#### 4. 研究に用いる情報の種類

以前ご参加いただいた「神経疾患における神経興奮性の関与を探索するための観察研究」の研究から得られた情報より、以下の情報を収集させていただきます。

年齢、性別、身長、体重、BMI、既往歴、内服歴、生理学的所見(神経伝導検査、末梢神経軸索興奮性検査、経頭蓋磁気刺激検査など)の結果です。

#### 5. 研究組織

【研究機関名及び本学の研究責任者名】

研究機関：千葉大学医学部附属病院

研究責任者：千葉大学医学部附属病院 脳神経内科 澁谷和幹

#### 6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、厳重に管理します。データ等は、千葉大学医学部附属病院リハビリテーション部で厳重に保管します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)

#### 7. 研究についての相談窓口について

研究に情報等を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。ただし、同意撤回を受ける前に収集した情報や、当該研究対象者のデータを含む解析を実施済みの場合には当該研究対象者のデータは削除できない場合もあります。情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はございません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等がございましたら、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口：〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

千葉大学医学部附属病院 脳神経内科

澁谷和幹

043(222)7171 内線5414